

令和6年度 八代市ケーブルテレビ放送番組審議会 議事概要

開催日時 令和7年3月3日(月) 10:00~11:00

開催場所 八代市役所 302会議室

出席委員 審議会委員総数8名 出席委員数5名

●審議会委員(敬称略)

磯谷 政志 会長

上野 留美 副会長

山口 明子 委員

坂川 智孝 委員

田中 志朗 委員

森永 光子 委員

奥村 英子 委員

坂井 ひろみ 委員

【自主放送番組審議：委員の発言】

① 『西部小学校 解体前に50年ぶりタイムカプセル開封』20分

- ・タイムカプセルを開けるには全員から同意を得なければならないことを初めて知り、厳しいハードルであると感じた。タイムカプセルが浸水していたことは残念だったが、皆さんの気持ちが伝わる良い番組だった。
- ・水害にあって保存状態はよくなかったかもしれないが、一枚一枚の作品を通して当時の思い出にずっと戻れる、“西部小学校ありがとう”という気持ちが湧いてくる番組だった。
- ・災害復旧工事関連でなくなる学校のタイムカプセルの開封をテーマにした番組は、的確な地域情報の提供である。自分のカプセルがあった時の表情がよく捉えられており、視聴者に共感させていた。
- ・水害の甚大な影響を再認識させられた。学校という大切な場所が失われることの重大さと、そこで築かれた思い出が消えてしまう悲しみを強く感じた。
- ・自身の小学生時代を振り返り、先生方から歴史を伝えていくことの大切さを教えていただいたことが思い出された。その一方で、後世に「歴史や伝統」「文化」を伝えていけるか心配な気持ちになった。

② 『東陽中学校日本遺産石橋ガイド』 10分

- ・初めてのガイド役に不安な様子の1年生としっかりとガイド役を務める3年生を対比して見ることができ、中学校生活での3年間を経て、人間力が向上していく様子が伺えた。
- ・都会からのお客様に話をしている様子は、微笑ましく応援したくなる。初めは声量が小さかったが、お客様と打ち解けるにつれて声も大きくなり、笑顔も見られて良かった。本番に向けては、厳しい練習をしたと思うが、その場面を取り入れたらもっと良い番組になったと思う。
- ・生徒達が教室・屋外で指示を受けているときに、目が輝いていたのが印象的だった。また、人に伝えるのにどうしたらよいか、考えながらやっていると感じた。
- ・これだけの説明をするのは難しいが、非常によく説明できており感動した。生徒達が東京からいらっしゃった方に案内をしていたのがよかった。できるだけ多くの人に東陽の魅力が広がってほしいと感じた。
- ・自主性を育むのにとっても良い取組みで感心した。人格形成において、社会における自分を意識することが最も重要である。生徒達には自分の故郷を誇りに思えるように育ててほしいと思う。

③ 『南川内雨乞い太鼓の記録』 20分

- ・2019年の夏祭りの様子の取材映像が上手に挟んであり、良い構成だった。南川内雨乞い太鼓の記録は、泉の宝であり八代の宝である。秘境の郷いずみにぜひ展示してほしいと思った。
- ・戦時中には、泉村のほとんどの場所にこのような太鼓があったことを初めて知った。太鼓や法被が適切に保管されている様子に感銘を受けた。このような素晴らしい取り組みが今後も継続されることを願っている。
- ・地域の伝統や伝承を継承することの難しさを日々感じている。高齢化が進む中で、私達には伝統を次世代に伝える責任がある。この番組を通じて、多くの人々が伝統継承の重要性に気づき、行動を起こすきっかけになることを願っている。
- ・伝統芸能を伝承する人々の素晴らしさに感銘を受けた。このような文化を記録し、伝承する取り組みの重要性と困難さを認識した。その努力に触発され、自分も頑張ろうという意欲が湧いてきた。
- ・厳しい自然環境の泉町、山には山の苦勞、大変さがある。まさに自然とともに泣き笑い、喜んだ生活がある。山に暮らす人々の思いが伝わる良い番組だった。

◇自主番組に対する全体的な意見

- ・貴重な映像情報を活用し、道の駅などで上映し地域外の方に魅力を発信できれば、観光客へのアピールとなり、地域活性化に繋がると思う。自主放送番組には、地域目線ゆえの訴える力がある。今後もこの目線を軸に置いた番組制作を期待したい。
- ・スタッフが少ない中での番組制作は大変なことであると思うが、最近の番組は、2、3年前の番組と比べて少し地味な印象を受ける。かつては、番組の作り手の思いが前面に出ていた。視聴者の関心を引くためには、番組にメリハリをつけることが重要である。
- ・学校の統廃合が進み、地域の歴史や思い出を後世に伝える取り組みの重要性が増していく中で、自主番組は、そうした取り組みの貴重な学習材料となる。教育関係者や地域住民の方々にもぜひ見ていただきたい。
- ・八代市には魅力的な場所が数多く存在すると感じており、それらについてもっと知識を深めたいと思う。特に寺社など、歴史的・文化的な名所について詳しい情報が欲しい。これらの魅力的なスポットについて、もっと積極的に情報発信をしてほしい。
- ・情報過多の現代社会では、伝える側の価値観が極めて重要である。これからも地域に暮らす人々に寄り添った番組制作を継続し、その土地ならではの魅力を発信することに力を注いでほしい。